

子供宝也

No.27

平成 26 年 9 月 25 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

今日は晴れ？：5年4組

5年生が屋上に行くというのです。「何すんねやろ？なんかおもしろいことすんのかなあ？」と思うとじっとしてられなくなりました。やりかけの仕事はとりあえず置いといて…。

空を見上げては何か描いています。雲を描いているのでした。晴れとか曇りとかいうものは、空に出ている雲の割合で決めるのだそうですが、今日は「晴れ」と言えるのかなあという疑問を解決するための観察でした。せっかく作った眺望180度の観察スペース。こんな風に利用してもらえるとうれしいです。うれしくなったので「校長先生は、イケメンだと思う人〜？」と聞くと「ハ〜イッ！！」と全員が手を挙げましたので、特別サービスで屋上緑化の様子を見学、簡単な解説もしました。しっかり聞いてくれました。目が輝いていました。心が晴々しました。

そうそう、今日のお天気は「晴れ」だったそうです。

雷なんか怖くない！：5年2組

雨は降っていないのに、遠くで雷がゴロゴロ鳴っています。先日、野球の練習試合の最中、高校生が雷に撃たれるという痛ましい事故がありました。運動場での体育も心配なところですよ。

5年2組は、走り高跳びでしたが、体育館を他の学年が使っているということで、ピロティですることになりました。ピロティも屋上観察スペースと同じように、いろいろな活用の仕方があります。それを職員みんなで考えていこうという共通認識を持っていますが、また新しい活用方法がみつかりました。

あんまり楽しそうなので、つい昔のクセで「こうやったら跳べるんや！」などと言ってしまいました。みんな前より、ちょっと高く跳べるようになりました。美しく跳べるようになりました。うれしかったです。

走り高跳びは、自分の記録に挑戦することで運動の楽しさや喜びを感じることでできる運動です。ここで学んだ『挑戦する意欲』、他の学習やいろいろな生活の場面で生かしてほしいと思いました。

恐竜、恐竜、でっかくなあれ！！：1年3組

先生の机の前が行列になっています。

「校長先生、たすけて〜。」(先生の声)「また、むちゃぶりや。」(私のつぶやき)

図工展の作品のようです。すごくかわいいカラフルな恐竜がたくさん描かれています。「これで、ええやん。」と思って見ていると、これは下描きでした。本当は大きな画用紙に描かなければいけないのですが、なかなか大きく描けないのです。

考えてみれば、ちっちゃいちっちゃい1年生です。そんな大きな絵を描いたことがなかったのでしょーうね。「大きく描きなさい。」では大きくは描けないのですね。先生は、手取り、足取りです。(足は取っていませんでしたが…)でも、子どもたちはがんばりましたよ。みんなどんどん大きな恐竜になっていきました。さあ、これからどうなるんでしょうね。